

社会福祉協議会と 文教厚生常任委員との意見交換会

平成26年5月19日(月)

◆社会福祉協議会事業の課題や問題点

社協の事業は健康福祉棟の施設を利用するため、一般の利用者と重なり手狭である。

障害児等の預かり事業は、利用者が増えたため障害児等の安全性の確保と利便性を向上するためには、施設の改修が必要になる。

高齢者介護予防「もみじ倶楽部」は、参加者が増加しているため、開催場所の再考が必要である。

障害者等の相談事業は、年々増加傾向にあり、困難事例も多くなっているため、情報の収集や経験、知識の充実を図ることが求められる。

◆重点目標

- ・ 高齢者の元気作り・仲間作りを促進する
「ふれあいいきいきサロン」事業の推進
- ・ 災害時における防災意識についての関係機関・団体・地域住民との連携強化
- ・ 基準該当障害福祉サービス居宅介護事業の推進



意見交換会のようす

監査委員研修報告

平成26年7月18日(金)

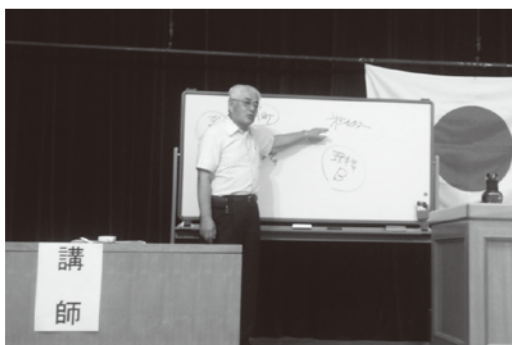
福岡県自治会館において、平成26年度福岡県町村監査委員協議会の第一回総会と監査委員研修会が行われました。

研修会においては、「住民監査請求について」と題し、講師に市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏を迎え、住民訴訟が増加傾向にあること、それに伴う住民監査請求の増大、監査委員の役割の重要性が増していることなど実例を示しながらの研修でした。私たち大木町監査委員も町民の皆さんの福祉向上に寄与すべく研鑽を深めていきます。

大木町代表 監査委員 川村 和正
監査委員 中島 和正



あいさつをされる川村代表



講演される大塚講師